

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	1	選択
担当教員			
下田 順子			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	MA (医療)	105 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	<p>この授業では、DPに記載のある「専門的分野の学びを実務や社会で応用できる能力」を身につけます。具体的には、今日医療機関において、事務担当者(医療事務従事者)にはたくさんの役割があり、それらの役割を理解するとともに、その中でも最も重要な役割の一つである「保険請求事務」に必要な知識と技能を身につけ、医科医療事務に関する資格試験の合格を目標とします。特に、診療報酬算定(費用の計算やレセプト用紙への記載方法を含む)を重点的に学習することによって、実践力を身につけ、医療機関と言う組織において協働できる能力を身に付ける事をねらいとします。</p>
授業計画	<p>第1回</p> <p>[遠隔]レセプト用紙の様式。役割・記載事項のついて学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  計算方法の確認(30分)</p> <p>第2回</p> <p>[遠隔]上書き部分の記載方法を学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  上書き部分記載ルールの確認(30分)</p> <p>第3回</p> <p>[遠隔]初診料の記載方法を学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  初診料の記載ルールの確認(30分)</p> <p>第4回</p> <p>[遠隔]再診料・外来診療料の記載方法を学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  再診料・外来診療料の記載ルールの確認(30分)</p> <p>第5回</p> <p>[課題]まとめ①(再診料・外来診療料まで)</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  演習問題の取組み(30分)</p> <p>第6回</p> <p>医学管理等・在宅医療の記載方法を学ぶ</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  医学管理等・在宅医療の記載ルールの確認(30分)</p> <p>第7回</p> <p>投薬料(薬剤料① 内服薬)の記載方法を学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  内服薬の記載方法の確認(30分)</p> <p>第8回</p> <p>投薬料(薬剤料② 頓服薬・外用薬)の記載方法を学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。  頓服薬・外用薬の記載方法の確認(30分)</p> <p>第9回</p> <p>[課題]投薬料(技術料・加算)の記載方法を学ぶ。</p> <p>予習(時間) : テキストの下読み  疑問点の確認(30分)  復習(時間) : ノートの整理。</p>

	<p>技術料・加算の記載方法の確認 課題の取組み（レポート）（60分）</p> <p>第10回</p> <p>課題（レセプト作成問題）の解説①</p> <p>予習（時間）：課題の疑問点の確認（30分） 復習（時間）：ノートの整理。 計算方法の確認 課題の見直し（60分）</p> <p>第11回</p> <p>注射料の記載方法を学ぶ①</p> <p>予習（時間）：テキストの下読み 疑問点の確認（30分） 復習（時間）：ノートの整理。 注射料の記載方法の確認（30分）</p> <p>第12回</p> <p>注射料の記載方法を学ぶ②</p> <p>予習（時間）：テキストの下読み 疑問点の確認（30分） 復習（時間）：ノートの整理。 注射料の記載方法の確認（30分）</p> <p>第13回</p> <p>処置料の記載方法を学ぶ①</p> <p>予習（時間）：テキストの下読み 疑問点の確認（30分） 復習（時間）：ノートの整理。 処置料の記載方法の確認（30分）</p> <p>第14回</p> <p>[課題]処置料の記載方法を学ぶ② リハビリテーション料の記載方法を学ぶ</p> <p>予習（時間）：テキストの下読み 疑問点の確認（30分） 復習（時間）：ノートの整理。 処置料・リハビリテーション料の記載方法の確認 課題の取組み（60分）</p> <p>第15回</p> <p>まとめ② 課題（レセプト作成問題）の解説②</p> <p>予習（時間）：テキストの下読み 疑問点の確認（30分） 復習（時間）：ノートの整理。 計算方法の確認 課題の見直し（30分）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>基礎的知識を身に付けおり、学んだことを発信できる能力を身に付けている。</p> <p>【身に付くスキル】 協働力・デジタルリテラシー</p>
到達目標	<p>医科医療事務に関する資格試験に合格するための、算定能力（点数の計算）やレセプト（診療報酬明細書）の正しい記載方法を身に付ける。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>小テストは、採点し返却します。学科の課題は、原則授業中に答合せ（学生に回答していただきます）の上提出、実技は提出されたものについて採点・添削し返却時に全体的な講評します。ただし、白紙に近い状態で提出されたものについては評価を行いません。</p>
履修上の注意	<p>医療事務概論Ⅰ・Ⅱ、医療事務演習Ⅰ・Ⅱとのセット履修とします。</p> <p>テキスト、電卓、筆記用具、計算機は、毎回持参してください。</p> <p>欠席すると、その回の学習内容を自力で補うのは非常に困難ですので、欠席は極力避けてください。また、授業中の私語、居眠り、飲食（飴やガムを含む）、無断での途中退室は厳禁とします。</p> <p>遅刻は原則として認めません。遅刻をした日は記録上欠席の扱いになります。</p> <p>授業は全講義座席指定・脱帽とします。</p> <p>教科書については、第1回目の授業で説明します。</p>
成績評価の方法・基準	<p>学修意欲（授業態度を含む）を30%、課題提出（提出期限・得点）を20%、定期試験の得点を50%として、総合的に評価します。課題の未提出がある場合は、定期試験の得点から減点します。</p>
教科書	<p>書名：医科診療報酬点数早見表 出版社：医学通信社 価格：4800円 （株）ソラスト医科医療事務講座テキスト（8冊セット） 価格：約20000円 ※医療事務概論Ⅱ、医療事務演習Ⅰ・Ⅱ、レセプト演習と共通です。詳細は、第1回の授業中に説明します。</p>
参考書・教材	
備考	<p>演習科目 2020年度は、5,9,14回を課題研究として学修する。各回テキスト一式に含まれるレポート集の実技問題に取組むものとする。</p> <p>「定期試験は、本学の感染状況への対応を踏まえて「最終レポート」で代替することがある。その場合には、速やかにmellyおよび授業で実施方法の詳細と評価基準を受講生に告知する。</p>
教員との連絡方法	<p>メール（アドレスは授業内で周知）およびmelly。</p>